

# 2022 年度 公益社団法人長野県社会福祉士会 事業報告

## I 総括的事項

2022 年度は、本会設立30周年であり、本会中期ビジョンが3年目となり計画期間の中間の年でした。そして、先人に学ぶと共に、このビジョンが掲げている4つの価値である「社会福祉士の存在価値」「社会福祉士会員である価値」「社会福祉士会を運営する価値」「社会福祉士会の存在価値」を高めることを念頭に事業を進めました。そして、ビジョンのスローガンである「『笑顔を繋ぐ』築こう誰もが安心して暮らせる社会、高めよう 社会福祉士の価値と専門性、ともに歩もう」を実現すべく活動して参りました。広報紙やオンラインを活用しての県民に対する生活の支援と権利擁護、社会福祉に関する知識・技術の普及・啓発、並びに社会福祉事業に携わる専門職としての資質の向上に関するセミナーや研修会、会員相互の学ぶ機会づくり等を積極的に実施いたしました。

2022 年度、特に取り組んだ事業としては、2021 年に引き続き、会員の拡大等組織の強化と ICT を活用した会員の繋がりと事業の充実を図るべく、「組織・財政基盤強化プロジェクト」と「ICT 推進プロジェクト」を中心に方策を検討ながら事業を実施いたしました。組織強化のための入会促進については、日本社会福祉士会から助成金を受け、ホームページのリニューアルのための検討を行うなど、若手の入会促進のための基盤づくりを行いました。

また、本会の設立30周年を記念したセミナーの開催や活動を振り返る記念誌を発行し、先人の実績について学び、社会福祉の課題に対応した会の活動を行うために、これからの未来を見据えた新たな活動展開に取り組んで参りました。

このほか、ソーシャルワークの基本であります権利擁護については、長野県弁護士会、リーガルサポートながの等との連携により、県民が公平に成年後見制度等の権利擁護のシステムを利用できるように取組むとともに、長野県及び長野県社会福祉協議会、長野家庭裁判所との協議を行い、成年後見制度の普及・利用促進に取り組んできました。

また、地域生活定着支援センター事業や児童虐待・DV24 時間ホットライン業務等の委託を受けた事業は、県からの負託にこたえるべく取り組み、社会や地域の福祉課題について委員会等において検討を進め、日常生活においてできるところから解決できるように取り組んで参りました。さらに、地域の人々が抱える多様な問題の解決を図り、地域住民・支援者・関係する人々や団体等を繋ぐ役割を果たすべく活動して参りました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況であったため、オンラインを中心として事業に取り組み、感染状況を見極めながら一部において小規模な集合形式による会議、研修等の事業を実施して参りました。オンラインによる会議や研修等は、会員にとって参加し易いことなどのメリットもありますが、情報交換がし難い、仲間の繋がりを作り難いなどのデメリットがあります。コロナ禍以後を見据えたオンライン事業と集合研修の在り方を検討することが今後の課題となっております。

以上、2022 年度の総括的事項です。具体的な事業の実施内容につきまして、以下とお報告いたします。

## Ⅱ セミナー等開催事業

### 1 福祉まるごと学会

- ① 企画 福祉まるごと学会運営委員会
- ② 日時 2022年6月19日(日) 10:00～ 11:15
- ③ 会場 Zoom オンライン
- ④ 参加者 80人
- ⑤ 内容
- 実践研究発表 正会員3人

時間	発表者	領域	タイトル
10:00 ～10:25	和田健太郎	地域支援	認知症高齢者への地域包括支援センターの関わりとサポート体制の構築
10:25 ～10:50	八田 桂子	生活構造	意思決定支援の実践を振り返る～糖尿病のため入退院を繰り返す独居高齢者の支援～
10:50 ～11:15	塩原 舞子	実践研究	地域共生社会実現に向けた専門職の関わりについての一考察

### 2 公益社団法人 長野県社会福祉士会 設立30周年セミナー

- ① 企画 設立30周年記念冊子編集等プロジェクト
- ② 日時 2022年6月19日(日) 13:30～16:30
- ③ 会場 Zoom オンラインセミナー
- ④ 参加者 156人
- ⑤ 内容
  - ◆ 記念鼎談 14:00～  
山口 光治氏 (淑徳大学学長、日本高齢者虐待防止学会理事、長野市出身)  
原田 正樹氏 (日本福祉大学・前副学長、日本地域福祉学会長、諏訪市出身)  
佐藤 もも子氏 (長野県社会福祉士会・理事、東御市社会福祉協議会勤務)
  - ◆ トークセッション (リレートーク) 15:20～  
原田正樹/山口光治/佐藤もも子/小山順子/萱津公子/駒村和文/森田靖子/米山美子  
新村潤/杉本博志/宮本雅透/大井富美子/大蔭智子/樋口忠幸/北原俊憲/土屋ゆかり  
青柳與昌/丸山克之/池田 菜奈/吉澤利政/奥原和彦/三村仁志

### 3 「ソーシャルワーカーの使命・専門性・可能性」を考えるフォーラム

～「人とのつながり」「地域づくり」を支えるソーシャルワーク～

- ① 主催 日本ソーシャルワーク教育学校連盟関東甲信越ブロック長野県支部  
長野県精神保健福祉士協会  
公益社団法人長野県社会福祉士会  
一般社団法人長野県医療ソーシャルワーカー協会
- ② 日時 2022年7月10日(日) 13:15～16:20
- ③ 会場 ZOOM ウェビナーによるオンライン
- ④ 参加者 60人
- ⑤ 内容
  - ◆ 基調講演 「地域を紡ぐ場を創る～症状や状態、年齢じゃなくって、好きなことする仲間として、出会おう。～」
  - ◆ 講師 紅谷浩之氏 (医療法人社団 オレンジほっちのロッヂ 共同代表)

- ◆ シンポジウム 「人とのつながり」、『地域づくり』を支える  
ソーシャルワーカーの専門性、役割、可能性」

◆ シンポジスト

- 小野 貴規 氏 (長野市社会福祉協議会)
- 吉原 裕太 氏 (公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院)
- 長谷川武史 氏 (佐久大学人間福祉学部)
- 小田切頼子 氏 (長野赤十字病院)

- ◆ コメンテーター 中村 英三 氏 (長野大学 学長)

- ◆ 進行役 羅 珉京 氏 (長野大学社会福祉学部)



4 医療的ケア児等支援シンポジウム in 北信

- ① 企画 北信地区
- ② 日時 2022年11月13日(日) 13:30~15:45
- ③ 会場 ZOOM ウェビナー (配信会場：にじいろキッズらいふ)
- ④ 参加者 117人
- ⑤ 内容
  - ◆ 基調講演『長野県医療的ケア児等支援センターの取り組みと県内の状況について』
  - ◆ 講師 亀井 智泉 氏 (長野県医療的ケア児等支援センター副センター長)
  - ◆ シンポジウム 「学び」と「災害時の備え」を考える
  - ◆ シンポジスト 小林 由香 氏 (当事者ご家族)
  - 高山 和浩 氏 (長野市教育委員会)
  - 大久保千枝 氏 (ほっとらいふ相談室)
  - 小林 紀子 氏 (長野圏域療育コーディネーター)
  - ◆ コメンテーター 亀井 智泉 氏 (前掲)
  - ◆ コーディネーター 吉澤 利政 (長野県社会福祉士会副会長)

5 地域共生と重層的支援体制整備事業研修会 PART 1

「地域共生社会とは…」 「重層的支援体制整備事業って何？」

- ① 企画 福祉活動委員会
- ② 日時 2022年5月25日 18:30~20:00
- ③ 会場 Zoom オンライン開催
- ④ 参加者 80人
- ⑤ 内容
  - ◆ 講義「福井県坂井市の実践から学ぶ」
  - ◆ 講師 齊藤 正晃 氏 (福井県坂井市 健康福祉部)



6 身寄りのない人の人生の最終段階や死後について考える研修会

- ① 企画 身元問題検討プロジェクト
- ② 日時 2022年7月25日(月) 13:00~15:30
- ③ 会場 Zoom オンライン開催
- ④ 参加者 90人
- ⑤ 内容
  - ◆ 報告「身寄りのない方のエンディングに関わって」
  - 報告① 桜井 幸雄 氏 (権利擁護センター ぱあととなあながの会員)
  - 報告② 中山 教保 氏 (プラムの里指定居宅介護支援事業所)
  - ◆ 課題検討・意見交換

## 7 地域共生と重層的支援体制整備事業研修会 PART2 アウトリーチ支援を学ぶ

- ① 企画 福祉活動委員会
- ② 日時 2022年8月18日(木) 18:30~20:00
- ③ 会場 Zoom オンライン開催
- ④ 参加者 50人
- ⑤ 内容
  - ◆事例報告「支援が届いていない人への支援の現場から」
  - ◆事例報告者 内山 聡也氏(上田市社会福祉協議会)  
田中 雄一郎氏(山形村社会福祉協議会)
  - ◆「アウトリーチ支援を進める上で大切な視点」
  - ◆講師 矢澤 秀樹氏(伊那市社会福祉協議会)

## 8 累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナー

- ① 企画 長野県地域生活定着支援センター
- ② 日時 2022年11月24日(木) 18:30~20:00
- ③ 会場 Zoom オンライン開催
- ④ 参加者 73人
- ⑤ 内容
  - ◆実践報告
  - ◆講演「自分と未来は変えられる ~でも、一人では変えられない~」
  - ◆講師 高坂 朝人氏(一般社団法人日本自立準備ホーム協議会 代表理事)

## 9 未成年後見を知るセミナー

- ① 企画 ぱあとなあ未成年後見部会
- ② 日時 2023年1月14日(土)
- ③ 会場 Zoom オンライン研修
- ③ 受講者 61人
- ④ 内容
  - ◆基調講演「社会的擁護における未成年後見制度の意義と課題」
  - ◆講師 三野 寿美氏(高松法務局・大阪公立大大学院)
  - ◆講義「未成年後見活動の受任から終了まで」
  - ◆講師 太田 明良氏(ひなた法律事務所)助手・ファシリテーター 弓田香織/森寿枝/春原伸行/宮入典子/北原俊憲

## 10 災害福祉支援セミナー

- ① 企画 災害福祉支援運営委員会
- ② 日時 2023年1月28日(土) 13:30~16:00
- ③ 会場 Zoom オンライン開催
- ④ 参加者 40人
- ⑤ 内容
  - ◆基調講演「福祉の力を災害現場に ソーシャルワークへの期待」
  - ◆講師 石井 布紀子氏(NPO法人さくらネット代表理事)
  - ◆シンポジウム「福祉の力を災害現場に ソーシャルワークへの期待」
  - ◆シンポジスト 唐木 雅彦(長野県社会福祉士会 災害福祉支援委員会会員)  
北原 由紀(長野県社会福祉士会 災害福祉支援委員会会員)  
小野 貴規(長野県社会福祉士会会員)

### Ⅲ 研修等開催事業

#### 1 社会福祉士 基礎研修

##### (1) 社会福祉士 基礎研修Ⅰ

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 開催日程 2022年8月6日/11月6日(2日間)
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 35人
- 内容 社会福祉士の歩み・組織、生涯研修制度、倫理綱領・行動規範の理解等
- 会員講師 矢澤秀樹/三村仁志/廣瀬豊

##### (2) 社会福祉士 基礎研修Ⅱ

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 開催日程 2022年5月14日~2023年1月15日までの11日間
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 28人
- 内容 相談援助、社会福祉援助、ソーシャルワーク、  
コミュニティソーシャルワーク、社会資源開発、ネットワーク、  
福祉政策、社会福祉調査、スーパービジョン、権利擁護、実践研修
- 外部講師 土屋学氏(長野県弁護士会員)
- 会員講師 青木靖志/森貴男/黒沢香菜/唐木雅彦/長峰夏樹/勝又小百合/三村仁志  
田村幸樹/森田靖子



##### (3) 社会福祉士 基礎研修Ⅲ

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 開催日程 2022年5月22日~2023年2月26日までの11日間
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 45人
- 内容 対人援助、事例研究、意思決定の支援、地域における福祉活動、  
組織マネジメント、リスクマネジメント、福祉サービスの質と評価、  
スーパービジョン、新人教育等
- 講師 森田靖子/森貴男/三村仁志/佐藤もも子/駒村和文/上條通夫/中村修  
萱津公子/勝又小百合

##### (4) 講師スキルアップ研修

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 開催日程 2022年11月11日
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 10人
- 内容 基礎研修等の講義技術のスキルアップ
- 講師 廣瀬豊氏

## 2 社会福祉士実習指導者講習

### (1) 社会福祉士実習指導者講習会

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 共 催 日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
関東甲信越ブロック長野県支部／長野大学
- 開催日程 2022年7月30日・31日(2日間)
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 62人(県外者:6人)
- 内 容 実習指導概論、実習マネジメント論  
実習プログラミング論、実習スーパービジョン論
- 会員講師 萱津公子／新田さやか／鈴木由美子／森田靖子／細田昌義



### (2) 実習指導者フォローアップ研修

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 協 力 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟長野県支部
- 開催日程 2023年2月9日(木)
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 受講者 23人
- 内 容 ◆ 講演「実習指導変更のポイント」  
◆ 講師 鈴木 由美子氏(長野大学)  
◆ 県内養成校の取組状況(長野大学・松本大学・佐久大学)  
◆ 報告「実習プログラムを作成して」

## 3 社会福祉士全国統一模擬試験

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 開催日程 2022年10月23日
- 会 場 一般:在宅受験
- 受験者 一般:14人
- 内 容 午前(共通科目)問題 83問  
午後(専門科目)問題 67問

## 4 虐待対応研修

### (1) 高齢者虐待対応現任者標準研修

- 企画運営 虐待対応委員会
- 期日受講者 2022年7月7日 168人  
21日 39人  
28日 100人
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 内 容 1日目 高齢者虐待防止法の理解／高齢者虐待対応と権利擁護／  
虐待対応の流れ／初動期段階における留意点とポイント／  
対応段階、評価と終結段階における留意点とポイント／  
養介護施設従事者等による虐待対応の留意点／  
全体の振り返りと各段階のポイントの整理  
2日目 演習Ⅰ(養介護施設従事者等による虐待)  
演習Ⅰ虐待対応の初動期段階／演習Ⅱ虐待対応の対応段階、評価・終結段階



### 3日目 演習Ⅱ（養護者による虐待）

演習Ⅰ虐待対応の初動期段階／演習Ⅱ虐待対応の対応段階、評価・終結段階

#### ○ 講 師

外部講師 椎谷 玲香 氏（長野県弁護士会員）

会員講師 矢澤秀樹／渋沢昌記／金箱翼／南澤保徳／勝又小百合／有賀ひとみ

ファシリテーター（上記会員を含む） 荒井俊光／依田あけみ／永井琢郎／加藤和美

木島美佐子／大谷庄司／樋熊真智子／北原由紀／和田健太郎

竹内春美／加藤和美／岩原徳太郎／竹内春美／勝又小百合／風間麻奈

#### (2) 市町村職員等高齢者虐待対応力強化研修

○ 企画運営 虐待対応委員会

○ 開催期日 2023年1月23日(月)

○ 受講者 168人

○ 開催方法 Zoom オンライン研修

○ 内 容 ◆ 行政説明「高齢者虐待の状況及び国マニュアル改訂の概要について」

◆ 講師 乙幡 美佐江 氏（厚生労働省 高齢者虐待防止対策専門官）

◆ 講義・演習「チーム力を高める多機関協働ケースカンファレンス」

◆ 講師 土屋 典子 氏（立正大学社会福祉学部社会福祉学科 教授）

ファシリテーター 勝又小百合／荒井俊光／南澤保徳／渋沢昌記／岩原徳太郎／永井琢郎

依田あけみ／竹内春美／宮本雅透／北原由紀／木島美佐子／金箱翼

#### (3) 虐待対応専門職チーム研修

○ 企画運営 虐待対応委員会

○ 主 催 長野県弁護士会（高齢者・障害者総合支援センター運営委員会）

長野県社会福祉士会（虐待対応委員会）

○ 開催期日 2022年10月31日（月）

○ 受講者 28人

○ 開催方法 Zoom オンライン研修

○ 内 容 情報共有・報告・意見交換

#### (4) 「対人援助職における感情労働とは」セミナー

○ 企画運営 虐待対応委員会

○ 主 催 長野県社会福祉法人経営青年会

長野県社会福祉士会（虐待対応委員会）

○ 開催期日 2023年2月20日（月）

○ 受講者 113人

○ 開催方法 Zoom オンライン研修

○ 内 容 ◆ 講演「対人援助職における感情労働とは」

◆ 講師 吉田 輝美 氏（名古屋市立大学大学院 教授）

◆ グループディスカッション・意見交換

## 5 福祉活動委員会

#### (1) 「成年年齢引き下げより半年、見えてきた影響～現役高校生の声を聴く～」

○ 企画運営 福祉活動委員会（子ども部会）・未成年後見部会

○ 開催期日 2022年10月28日（木）

○ 受講者 30人

- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 内 容
  - ◆ 講義「大人への入口 あなたは大丈夫？」
  - ◆ 講師 坪田 郁子氏（全国消費生活相談員協会）
  - ◆ 報告「成年年齢引き下げに関する意識調査報告」
  - ◆ 報告者 東御清翔高校3年生
  - ◆ トークセッション（東御清翔高校3年生との質疑応答）

## (2) 2022年度スクールソーシャルワーク基礎研修

- 企画運営 福祉活動委員会・北信支部・東信支部
- 開催期日 2022年11月26日（土）・12月3日（土） 9:30～15:00
- 受講者 64人
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 内 容
  - ◆ 特別講演「子どもの地域包括支援～要対協、児相の役割等について」
  - ◆ 講師 川島 良雄氏（上田女子短期大学）
  - ◆ 講義「不登校の現状、SSW活用事業」  
「不登校や引きこもりに関わる子ども・若者支援」「特別支援教育」
  - ◆ 講師 荻原 大輔氏、林 邦彦氏、中村 充秀氏（長野県教育委員会）
  - ◆ 講義・演習 弓田香織/宮崎貞子/小林ひろみ/羽田由紀/天野みちる

## (3) 「高齢障がい者の支援を考える～障がいを持った方が高齢になった時、どんな生活や生き方があるのか～ 実践事例を学び、現場の支援に生かそう！」

- 企画運営 福祉活動委員会（高齢者・障がい者部会）・東北中信地区
- 開催期日 2023年1月26日（木）
- 受講者 36人
- 開催方法 Zoom オンライン研修
- 内 容
  - ◆ 講義「現代社会の中での高齢障がい者の課題について」
  - ◆ 講師 三村 仁志氏（長野県社会福祉士会事務局長）
  - ◆ 質疑応答・グループワーク

## 6 講師派遣事業

### (1) キャリア形成訪問指導事業（県補助事業）

- 企画運営 生涯研修センター運営委員会
- 派遣事業所数 72事業所
- 研修内訳
  - 職業倫理 (7) 面接技法 (5) 権利擁護 (4)
  - 高齢者虐待対応 (18) 接遇・コミュニケーション (12)
  - 障がい者虐待対応 (9) コンプライアンスの推進 (4)
  - 成年後見制度入門 (4) ターミナルケア・グリーフケア (5)
  - スーパービジョン (2) その他 (3)
- 派遣会員

木島美佐子／北原由紀／金箱翼／小林俊之／北原俊憲／荒井俊光／香西崇／有賀ひとみ  
 角田信治／原智美／西澤智美／上條通夫／森田靖子／衛藤史朗／三村仁志／和田健太郎  
 矢澤秀樹／宮入典子／大谷庄司／永井琢郎／二村高明／西村昭太／西澤茂洋／両角佳子  
 小竹美千穂／佐藤優子／渋沢昌記／岩原徳太郎／大澤孝史／長峰夏樹／萱津公子  
 勝又小百合／森貴男／熊谷充子／依田あけみ／永池幹／風間麻奈／鈴木由美子／小島健一







- ④ 広報紙第193号 2022年11月1日発行
  - ・巻頭言 (鈴木由美子氏)
  - ・社会福祉士が担う今後の社会福祉士養成の主な役割とカリキュラム見直しについて
  - ・特集 社会福祉士実習指導者に聞く
  - ・特集 地域における社会福祉士の役割等とは
  - ・信州ぐるっと!! ・リレーエッセイ
- ⑤ 広報紙第194号 2023年1月1日発行
  - ・巻頭言 (吉澤利政氏)
  - ・医療的ケア児・者支援シンポジウム in 北信
  - ・累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナー
  - ・特集 年男・年女 今年の抱負
  - ・信州ぐるっと!! ・リレーエッセイ
- ⑤ 広報紙第195号 2023年3月1日発行
  - ・巻頭言 (北原俊憲氏)
  - ・未成年後見を知るセミナー
  - ・成年後見制度と未成年後見制度について
  - ・災害福祉支援セミナー
  - ・特集 社会福祉士としての一日に密着
  - ・信州ぐるっと!! ・リレーエッセイ
  - ・全県選出理事候補者について

# 長野県社会福祉士会 NEWS

**第193号 2022/11/1**

発行▶公益社団法人長野県社会福祉士会 会長 上様清夫  
事務局▶〒380-0836長野市南南町685-2 長野県社会福祉会5F  
編集▶広報編集委員会  
発行部数▶2,400部

TEL▶026-266-0294 FAX▶026-266-0339 E-mail▶info@nacs.jp HP▶https://nacs.jp/

このからの社会福祉士の養成と社会福祉士の役割	1
社会福祉士が担う今後の社会福祉士養成の主な役割とカリキュラム見直しについて	2
社会福祉士養成検討プロジェクトの取り組み	3
特集▶社会福祉士実習の現状と課題について	4~5

## 巻頭言 これからの社会福祉士の養成と社会福祉士の役割

鈴木 由美子 (公立大学法人長野大学社会福祉学部准教授・本会会長)

今回の社会福祉士養成教育課程見直しの背景には、近年の複雑化・多様化した生活課題／ニーズに対応するため、従前の対象者別・機能別(役割別)に整備された公的実習では対応困難な状況があることの高橋から、地域共生社会の構築を本誌のテーマとした政策があります。特に、2020年の社会福祉法改正による「専門的支援別実習事業」の創設では、ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に対する社会的な期待が高まっています。ソーシャルワークでない解決できない生活課題、ケースの存在が確認され、社会福祉士に求められる役割を担うために必要な教育内容、ソーシャルワークの機能が整理されました。それらは当然ながら養成に反映されなければなりません。養成における4点が大きく変化する点を目標としたときに、ソーシャルワーク実習が重要な位置を占めることとなりました。

新カリキュラムは、多くの養成校で2021年度にスタートしています。①講義・演習・実習の学習目標②科目名にソーシャルワークを使用 ③科目の増加④実習時間数拡大、2か所以上の実習施設・機関での実習⑤実習の提供においては、実習プログラムが大きく変更されました。現行カリキュラムにおける3段階実習プログラムが見直され、いわゆる「国通知」におけるソーシャルワーク実習の「ねらい」と「教育に含むべき事項①~③」は、240時間以上の実習によって、体系的に学習・習得すべき内容を提示しています。

2か所以上の実習施設・機関の実習が、養成によって多様化することが増え、実習を受け入れる施設・機関に対して、養成校は実習の時期や学

# 長野県社会福祉士会 NEWS

**第194号 2023/1/1**

発行▶公益社団法人長野県社会福祉士会 会長 上様清夫  
事務局▶〒380-0836長野市南南町685-2 長野県社会福祉会5F  
編集▶広報編集委員会  
発行部数▶2,400部

TEL▶026-266-0294 FAX▶026-266-0339 E-mail▶info@nacs.jp HP▶https://nacs.jp/

巻頭言「医療的ケア児・者支援シンポジウムin北信」…1  
信州ぐるっと!! 地域における社会福祉士の役割等とは…2  
医療的ケア児・者支援シンポジウムin北信…2  
累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナー…6  
災害福祉支援セミナー…7  
リレーエッセイ…7

**巻頭言 「医療的ケア児・者支援シンポジウムin北信」**  
～障害者権利条約からインクルーシブ社会を考える～

吉澤利政 (公益社団法人長野県社会福祉士会 副会長)

「医療的ケア児・者支援シンポジウムin北信」は2022年11月、呼吸器をつけ、初めて地元中学校に通っているKさんを中心に「学び」と「災害時の備え」をテーマに開催しました。小学校の6年生は母親が付き添うことで入学し、中学校からはKさんご自身が通い続け、6年間は、計り知れない苦労があったと思います。

2021年9月に「医療的ケア児者支援」が施行され、長野市は法に基づき中学校への入学について適切なケアを確保し、必要な支援を要する子どもたちが安心して通学できるようになりました。この法律の背景には、医療的ケアの必要を子どもたちが抱えたことか一方で、障害者権利条約を批准したことによる影響が大きいと考えられています。通常の中学校に通うことも、全ての教科を通常の学校で一緒に学んでいる訳ではありませんが、一緒に学ぶことの意義は大きいのです。

昨年9月に開催した、障害者権利条約の批准後、初めて日本国政府が承認を出しました。その内容の一つは「障害児を分離した特別支援教育の中止を要し、障害の有無にかかわらず共に学ぶインクルーシブ教育に関する国の行動計画を定める」ものでした。日本の特別支援教育について、通常学級に加われない児童がいる、分けられた状態が続いていることを懸念するものでした。

昨年4月に文科省から「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について」の通知がありました。それは「特別支援学級の児童生徒は授業時間の半分以上を特別支援学級で学ぶこと」というものです。インクルーシブ教育を積極的に進めてきた長野県では、進級しない児童を特別支援学級へ振り分けるという制度は、進級しない児童の権利を保障する制度であるべきではないかと心配の声が上がっています。日本の現状は、国際基準から見てまだまだ発展途上にあるのです。学級の場は、ま

# 長野県社会福祉士会 NEWS

**第195号 2023/3/1**

発行▶公益社団法人長野県社会福祉士会 会長 上様清夫  
事務局▶〒380-0836長野市南南町685-2 長野県社会福祉会5F  
編集▶広報編集委員会  
発行部数▶2,400部

TEL▶026-266-0294 FAX▶026-266-0339 E-mail▶info@nacs.jp HP▶https://nacs.jp/

権利擁護センター「はあとあななの」の現状と課題…1  
信州ぐるっと!! 地域における社会福祉士の役割等とは…2  
未成年後見に関する取組みについて…3  
全県選出理事候補者について…6  
今後の予定・入会案内・編集後記…8

**巻頭言 「権利擁護センターはあとあななの」の現状と課題**  
～成年後見に関する取組み～

北原俊憲 (理事・権利擁護センターはあとあななの 運営委員長)

「成年後見制度」が介護保険制度と同時に施行して22年が経過しました。判断能力等が十分にない認知症高齢者や知的障害児・精神障がい者の方が、「その人らしく生活するための支援制度」ですが、残念ながら権利擁護センターに十分に活用されていません。2021年12月の時点で成年後見制度を利用している人は全国で約24万人とされています。潜在的なニーズ、判断能力が十分とみられる人の数は推計がおよそ1,000万人とされていますので、その利用率は、わずか2%に過ぎません。

「権利擁護センターはあとあななの」(以下「はあとあなの」)は、長野県社会福祉士会正会員1,217人(2022年11月現在)のうち、はあとあななの(会員の要件：成年後見人養成研修の修了等)183人(2022年度)と全体の15%で構成されています。2021年度は105名の会員が27件の後見事件を担当しました。しかしながら、2021年の長野県裁判所管内の審判件数のうち、社会福祉士が受任した件数は29件と、全体の25.3%に過ぎません。

「はあとあなの」業務推進委員会では「会員そのものの質的向上を図る」として、後見人養成研修の受講要件が厳しい状況ではあるが、社会福祉士員に対して成年後見人養成研修の重要性を周知PRしていく必要があると指摘されています。こうした経緯から、昨年度、はあとあななのが業務推進委員会に意向調査を初めて実施しました(調査結果は、はあとあななのNEWS第44号参照)。意向調査の結果を今後、運営委員会等で分析し、検討する予定です。

さて、私たちが忘れてはならない「もう1つの後見」があります。親が死亡するなど親権を行う人がいなくなるという事態の発生を想定して、「未成年後見制度」(未成年後見制度)です。これまで、認知症や精神・知的障害

- 2 30周年記念誌・ダイジェスト版の発行
  - (1) 発行部数 記念誌1500部(会員・関係機関向け) / ダイジェスト版1200部(事業所向け)
  - (2) 内容 来賓祝辞/歴代会長メッセージ/記念鼎談/長野県社会福祉士会の歴史
- 3 ホームページ更新 本会ホームページの学習会・研修会情報等のお知らせの更新
- 4 一斉メール配信 会員に対する研修会・学習会等のお知らせ、求人情報などの有用な情報の周知

等により判断能力が不十分になった成年者を対象とした「成年後見」を行いたい方が、誰もが住みやすい社会づくりを理念に掲げる長野県社会福祉士会としてには、子どもへの権利擁護は欠かせない課題です。はあとあななのでは、未成年後見制度の普及促進で未成年後見連絡会を2021年度に立ち上げ、「未成年後見」に関する調査研究の取り組みを始めています。2022年4月には「はあとあななの運営規程」を改正し、未成年後見制度に追加で、月1回の開催で部会を開催して、未成年後見に関する情報発信を行いました。総務課が未成年後見の現状(2021年12月末・長野県裁判所管内)の未成年後見制度受任件数は112件とされていますが、社会福祉士が担当する事件数は17件です。長野県内の社会福祉士で未成年後見制度受任者数は5人ですが、未成年後見受任経験者3人大部分が1人です。この未成年後見制度受任者も2018年度以前に日本社会福祉士会が研修を主催していましたが、2019年以降は、岩手、兵庫、長野、東京の4都府県の14都府県で研修されています。各都府県社会福祉士会の権利擁護センターはあななの数は、2022年4月1日現在、27人と増えつつも、未成年後見人受任(経験)者の実績は、日本社会福祉士会でも把握できていないのが現状です。今回の特集を機に、はあとあななのとして、権利擁護に関する情報発信と連携を強化して取り組んでいきたいと考えています。

## V 成年後見事業（権利擁護センター ばあとなあながの）

### 1 成年後見人材育成研修（共催：山梨県社会福祉士会）

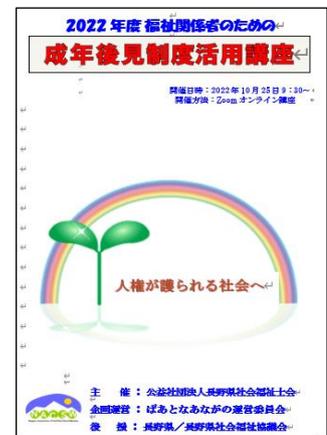
- 企画 ばあとなあ運営委員会（養成研修部会）
- 期 日 2022年8月27・28日、11月26・27日
- 会 場 Zoomによるオンライン研修
- 受講者 20人（山梨県11人）
- 内 容 成年後見制度の解説、成年後見活動における判断能力のとらえ方、社会福祉士と成年後見～権利擁護の視点から、財産法の基礎、財産管理のための知識・後見事務の実際、家庭裁判所の実務の理解・家族法の基礎、身上監護のための知識、演習、今後の活動
- 外部講師 春原 隆史氏（北アルプス医療センター精神科医）  
依田 淑史氏（司法書士・リーガルサポートながのの会員）  
高野 哲浩氏（司法書士・リーガルサポートながのの支部長）  
土屋 学氏（長野県弁護士会員）  
長藤 美樹氏（長野家庭裁判所主任書記官）
- 会員講師 萱津公子／小池輝昭／北原俊憲／小林俊之／北沢元

### 2 ばあとなあ名簿登録研修

- 企画 ばあとなあ運営委員会 養成研修部会
- 期 日 2023年1月29日（日）
- 受講者 20人（山梨県11人）
- 会 場 Zoomによるオンライン研修
- 内 容 ばあとなあ仕組み・受任の実際、受任後の実務、演習、後見人のリスクマネジメント
- 会員講師 鳥羽弘幸／毛利公子

### 3 成年後見制度活用講座

- 企画運営 ばあとなあ運営委員会
- 開催期日 2022年10月25日（火）
- 開催方法 Zoomによるオンライン研修
- 受講者 56人
- 内 容 意思決定支援と成年後見制度／成年後見制度の概要／  
日常生活自立支援事業と任意後見制度／  
後見業務実務の実際①／後見業務実務の実際②
- 会員講師 北原俊憲／小林俊之／平塚直也／鳥羽弘幸／守屋幹雄



### 4 ばあとなあながの4地区全体研修会

- 企画運営 ばあとなあ運営委員会 継続研修部会
- 内 容 意思決定支援について
- 開催方法 Zoomによるオンライン研修
- 開催期日 12月17日（16人）、1月18日（22人）、2月18日（21人）、  
3月11日（35人）
- 外部講師 山本 恭子氏（長野県弁護士会員）

## VI 生活支援等事業 (受託事業)

### 地域生活定着支援センター事業

#### 1 受託事業

高齢者や障がい者が矯正施設退所後、自立生活が困難な場合、保護観察所と協働して、福祉サービスの利用を援助すること等により、自立生活ができるよう支援を行う。長野県からの受託事業。

#### 2 主な事業内容

- ① コーディネート業務 保護観察所からの依頼に基づき、対象者に対してニーズの確認を行い、受入福祉事業所の斡旋、福祉サービスに関わる申請支援を行う。
- ② フォローアップ業務 コーディネート業務が終了後、地域に定着するまでの間必要に応じて、本人及び福祉事業所等に対して支援を行う。
- ③ 相談支援業務 被疑者・被告人段階での障がい者・高齢者の支援や矯正施設から退所した方の福祉サービス利用に関して、本人や関係者からの相談・支援を行う。
- ④ 高齢・障害被疑者等支援業務 検察庁、弁護士、保護観察所等からの依頼を受けて、障がい者、高齢者等で被疑者・被告人となった人に対する支援を行う。
- ⑤ 地域ネットワーク強化業務 地域福祉支援検討会の実施、福祉事業者巡回開拓の実施、地域福祉研修の実施

#### 3 支援実績

2023年3月末現在

業務区分 区 分		コーディネート			フォローアップ		
		2022年度	2021年度	2020年度	2022年度	2021年度	2020年度
支援人数	高齢者	17	19	24	14	10	17
	知的障がい者	6	7	13	10	11	10
	精神障がい者	10	13	9	6	7	7
	身体障がい者	2	2	1	1	1	2
	計	35	41	47	31	29	36
相談経路	前年度からの継続	7	17	15	21	23	29
	保護観察所	19	21	21	2	2	1
	他県センター	9	3	11	8	4	6
	計	35	41	47	31	29	36
退所時の状況	福祉施設	4	1	1	※ フォローアップは、正式入所できても問題行動を起こし出所4年経過しても継続支援しているケースがある。		
	居宅生活	4	1	2			
	更生保護施設	0	2	3			
	救護施設	1	2	1			
	病院	1	0	0			
	他県帰住等	14	26	18			
	特別調整辞退	2	2	5			
	計	26	34	30			
相談支援業務		2022年度	2021年度	2020年度			
支援人数	高齢者	9(5)	5(6)	6(4)			
	知的障害者	3(3)	2(5)	2(6)			
	精神障害者	12(9)	2(9)	1(10)			
	身体障害者	2(1)	1(0)	1(1)			
	その他	(6)	(8)	(6)			
	計	26(24)	10(28)	10(27)			
被疑者等支援業務		2022年度	2021年度				
人数	重点実施対象者	3	1				
	相談支援における被疑者等支援	4	1				
	計	7	2				

#### 4 セミナー・研修会

- 令和4年度 累犯障がい者・高齢者支援を考えるセミナー（セミナーの項目に掲載）

#### 5 運営体制等

- 困難ケースの指導・助言を中心に、定着支援センター運営委員会を全てオンラインにて開催  
開催日時 5月19日／7月21日／9月15日／11月10日／1月26日／3月16日
- 職員は、センター長及び支援スタッフ 計4人

### 児童虐待・DV24時間ホットライン業務

#### 1 受託事業

「児童虐待・DV24時間ホットライン」を設置し、児童虐待及びDV（ドメスティック・バイオレンス）に関する相談・通告について、児童相談所や女性センターの閉庁時間帯に3交代24時間体制で、365日電話相談対応する長野県からの受託事業。



#### 2 業務の内容

- 電話による児童虐待及びDVに関する通告、通報及び緊急の相談等の受理
- 緊急事案を受理した際の児童相談所又は女性相談センターへの速やかな連絡
- その他、電話相談業務全般に付帯する業務

#### 3 業務の体制

- 1日24時間（夜間・深夜・早朝含む）3交代で365日（土・日、祝・祭日、年末年始含む）電話を受ける相談員（臨時職員）6人を雇用して対応
- 毎月1回 電話相談員定例会を開催し情報の共有、相談業務の質的向上を図った。

#### 4 通告通報・相談件数等

2022年度 「児童虐待・DV24時間ホットライン」受付及び処理状況（4～3月）

##### 1 通告通報・相談件数

##### 2 処理状況

	相談種別	前年度	件数	構成比%		緊急連絡	助言・傾聴	他機関紹介	その他
児童関係	児童虐待	230	166	11.3%	➔	155	3	8	0
	養護	127	117	7.9%		50	21	46	0
	その他(*1)	947	794	53.8%		622	68	75	29
	小計	1,304	1,077	73.0%		827	92	129	29
DV女性関係	DV被害	30	28	1.9%		3	8	16	1
	夫婦問題	42	86	5.8%		5	42	38	1
	親族の暴力	14	15	1.0%		0	2	13	0
	その他(*2)	67	75	5.1%		13	22	34	6
	小計	153	204	13.8%	21	74	101	8	
	その他(*3)	238	194	13.2%	0	55	104	35	
	合計	1,695	1,475			848	221	334	72

- \*1 「児童関係」の「その他」は、虐待以外の児童・生徒からの相談や、関係機関等からの業務連絡
- \*2 「DV・女性関係」の「その他」は、親族問題、住居問題などの相談や、関係機関等からの業務連絡
- \*3 「児童関係」、「DV・女性関係」以外の「その他」は、問い合わせ電話など

## VII 法人運営

### 1 定時総会

- 期日：2022年6月19日(土) 会場：Zoom オンライン
  - 出席正会員数（委任状を含む） 663人
  - 決議・承認事項
    - 第1号議案 2021年度 収支決算について
    - 第2号議案 会費に関する規則の一部改正について
    - 第3号議案 監事の選任について
  - 報告事項
    - (1) 2021年度 事業報告
    - (2) 2022年度 事業計画
    - (3) 2022年度 収支予算
    - (4) プロジェクトチーム設置・運営規程
    - (5) 特定費用準備資金等取扱規程
    - (6) 謝金・旅費等支払規程
    - (7) 選挙権利委員の任命

### 2 監査会

- 期日：2022年4月16日(土) 会場：長野県社会福祉士会事務局
- 期日：2022年10月27日(木) 会場：長野県社会福祉士会事務局

### 3 理事会

#### ● 第1回通常理事会

- 期日：2022年4月16日(土)
- 会場：オンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 2021年度 事業報告について
  - 第3号議案 2021年度 決算報告について
  - 第4号議案 監事の選任について
  - 第5号議案 選挙管理委員の選任について

#### ● 第2回通常理事会

- 期日：2022年7月3日(日)
- 会場：オンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 2022年度 補正予算について

#### ● 第3回通常理事会

- 期日：2022年8月27日(土)
- 会場：オンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 謝金・旅費等支払い規程の改正について
  - 第3号議案 育児・介護休業規程の改正について
  - 第4号議案 就業規則の改正について

#### ● 第4回通常理事会

- 期日：2022年11月6日（日）
- 会場：オンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 職員給与規程の改正について
  - 第3号議案 長野県地域生活定着支援センター設置運営規定の改正について
  - 第4号議案 補正予算について

#### ● 第5回通常理事会

- 期日：2023年1月15日（日）
- 会場：オンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 2023年度定時総会の日時・会場等について
  - 第3号議案 職員就業規程の改正について
  - 第4号議案 身寄りプロジェクトの欠員補充について

#### ● 第6回通常理事会

- 期日：2023年3月11日（土）
- 会場：事務局およびオンライン会議
- 決議・承認事項
  - 第1号議案 正会員の入会について
  - 第2号議案 就業規程の改正について
  - 第3号議案 自主活動支援規程について
  - 第4号議案 文書規程について
  - 第5号議案 2023年度事業計画について
  - 第6号議案 運営安定化積立金の取り崩しについて
  - 第7号議案 2023年度収支予算について
  - 第8号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて
  - 第9号議案 中期ビジョン推進検証プロジェクト設置延長について
  - 第10号議案 身寄り問題を考えるプロジェクト設置延長について

#### 4 常任理事会

- 4月16日／7月3日／8月27日／11月6日／1月15日／3月11日

#### 5 正副会長会議

- 4月5日／5月17日／6月7日／6月28日／7月23日／8月18日  
9月12日／10月25日／12月6日／1月5日／2月14日／3月1日

#### 6 その他

- ホームページの更新（入会促進に向けた情報発信企画）  
組織財政プロジェクトの提案を受け、日本社会福祉士会の「正会員に対する活動助成」を活用し、若い人の入会促進に向け、若い会員の意見や感覚を反映しホームページをリニューアルした。  
※ブランド・アイデンティティを策定しそのコンセプトをホームページへ反映  
＜ブランド・アイデンティティ＞  
長野県社会福祉士会は「豊かな学びとつながりで自己実現をめざす仲間」

## 1 委員会活動

### (1) 一般委員会

#### ① 福祉活動委員会 (38人)

- 4月6日(水) 部会長会議
- 4月20日(水) 4支部長+福祉活動委員会部会長会議
- 5月18日(水) 未成年後見連絡会&子ども部会 合同会議
- 6月4日(土) 子ども部会研修会議
- 6月14日(火) 子ども部会研修会議
- 6月29日(水) 第2回子ども部会会議
- 9月21日(水) 第3回子ども部会 子ども部会\_未成年後見部会 合同部会
- 10月3日(月) 子ども部会研修会議
- 10月6日(木) 部会長会議
- 11月2日(水) 子ども部会研修会議
- 11月20日(日) 子ども部会研修会議
- 11月24日(木) 高齢・障がい部会学習会会議
- 10月26日(土) 第1回2022年度スクールソーシャルワーク基礎研修会議
- 12月15日(木) 高齢・障がい部会学習会会議
- 1月23日(月) 高齢・障がい部会学習会会議
- 1月31日(火) 部会長会議

#### ② 虐待対応委員会 (38人)

- 4月15日(金) 虐待対応委員会正副委員長会
- 4月25日(日) 標準研修打ち合わせ
- 5月5日(木) 高齢者虐待対応現任者標準研修打ち合わせ
- 5月9日(月) 虐待対応専門職専門職チーム派遣 打ち合わせ
- 6月3日(金) 経営協との打ち合わせ(感情労働に関わるセミナー開催について)
- 6月5日(日) 虐待対応委員会
- 6月8日(水) 虐待対応専門職派遣及び成年後見事業等事務打ち合わせ会議
- 6月8日(水) 虐待対応・成年後見等 県・県弁護士会・県社会福祉士会打ち合わせ会議
- 7月2日(土) 高齢者虐待対応標準研修打ち合わせ
- 7月24日(日) 虐待対応セミナーの検討
- 8月8日(月) 虐待対応セミナーに関する長野県経営協との協議
- 9月12日(月) 虐待対応専門職チーム研修会打ち合わせ
- 9月15日(木) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 10月4日(火) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 10月27日(木) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 11月15日(火) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 11月23日(木) 高齢者虐待対応強化研修打ち合わせ
- 12月19日(月) 高齢者虐待対応強化研修打ち合わせ
- 2月2日(木) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 2月3日(金) 虐待対応委員会役員会
- 2月6日(月) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 2月20日(月) 虐待対応委員会サブ委員会会議
- 3月19日(日) 虐待対応委員会役員会
- 3月21日(火) 虐待対応等県関係課との打ち合わせ会議
- 3月26日(日) 虐待対応委員会

#### ③ 広報編集委員会 (16人)

- 5月12日(木) 広報紙190号台割打ち合わせ
- 3月16日(木) 広報編集委員会

○ 通年 広報紙の編集・校正作業（隔月奇数月1日発行に合わせて）

(2) 事業委員会

① 生涯研修センター運営委員会（15人）

- 5月2日（月）第1回生涯研修センター運営委員会
- 6月27日（月）実習指導者講習会事前打ち合わせ
- 7月11日（月）実習指導者講習会事前打ち合わせ
- 7月19日（火）基礎研修Ⅰ打ち合わせ
- 8月19日（金）基礎研修Ⅲ打ち合わせ
- 9月15日（木）生涯研修センター運営委員会三役会
- 9月5日（月）基礎研修Ⅱ事前打ち合わせ
- 9月15日（木）基礎研修Ⅲ打ち合わせ
- 9月22日（木）基礎研修講師打ち合わせ
- 10月20日（木）実習指導者フォローアップ研修打ち合わせ
- 12月26日（木）生涯研修センター運営委員会三役会
- 1月18日（水）基礎研修講師打ち合わせ
- 1月19日（水）実習指導者フォローアップ研修打ち合わせ
- 2月3日（金）生涯研修センター運営委員会
- 3月24日（金）生涯研修センター運営委員会

② 権利擁護センターぱあとなあ運営委員会（43人）

- 4月17日（金）第1回ぱあとなあながの役員会
- 4月20日（水）養成研修打ち合わせ
- 4月27日（水）未成年後見部会・未成年後見連絡会
- 5月15日（日）第2回ぱあとなあながの役員会
- 5月18日（水）未成年後見連絡会
- 6月5日（日）第3回ぱあとなあながの役員会
- 6月16日（木）未成年後見部会・未成年後見連絡会
- 6月23日（木）未成年後見部会
- 7月3日（日）第1回運営委員会
- 7月5日（火）未成年後見部会
- 7月20日（水）未成年後見部会
- 7月24日（日）第4回ぱあとなあながの役員会
- 8月10日（水）成年後見人養成研修部会
- 8月18日（木）未成年後見部会
- 9月2日（金）ぱあとなあ役員会打ち合わせ
- 9月5日（月）第5回ぱあとなあながの役員会
- 9月12日（月）第2回運営委員会
- 9月21日（水）未成年後見部会
- 10月3日（月）第6回ぱあとなあながの役員会
- 10月18日（水）未成年後見部会
- 10月31日（水）未成年後見部会
- 11月16日（水）未成年後見部会
- 11月17日（木）成年後見人養成研修打ち合わせ
- 11月21日（月）第7回ぱあとなあながの役員会
- 11月21日（月）成年後見人養成研修部会
- 12月7日（水）第8回ぱあとなあながの役員会
- 12月15日（木）未成年後見部会
- 1月6日（金）第3回運営委員会
- 1月17日（火）名簿登録研修会打ち合わせ
- 1月18日（水）未成年後見部会
- 3月2日（木）ぱあとなあ役員会打ち合わせ
- 3月4日（土）第9回ぱあとなあながの役員会

- 3月15日（水）2023年度成年後見人養成研修打ち合わせ
- 3月24日（金）第4回運営委員会

③ 地域生活定着支援センター運営委員会（8人）

- 5月19日（木）第1回運営委員会
- 7月21日（木）第2回運営委員会
- 9月15日（木）第3回運営委員会
- 11月10日（木）第4回運営委員会
- 1月26日（木）第5回運営委員会
- 3月16日（木）第6回運営委員会

(3) 特別委員会

① 倫理委員会（4人）  
2022年度開催無し

② ばあとなあ業務監査委員会（10人）  
○ 1月23日（火）ばあとなあ業務監査委員会

③ 福祉まるごと学会運営委員会（10人）  
○ 4月10日（日）打ち合わせ  
○ 6月3日（金）打ち合わせ  
○ 6月13日（月）打ち合わせ

④ 災害福祉支援運営委員会（10人）  
○ 6月13日（月）第1回災害福祉支援委員会  
○ 9月26日（月）第2回災害福祉支援委員会  
○ 12月10日（土）職能団体災害福祉支援情報共有会議  
○ 1月28日（土）第3回災害福祉支援委員会

⑤ 選挙管理委員会（3人）  
○ 10月14日（火）第1回選挙管理委員会  
○ 12月14日（水）第2回選挙管理委員会

(4) プロジェクト会議等

- ① 身寄り問題検討プロジェクト（15人）
- 4月20日（水）正副長会議
  - 5月9日（月）第1回研究会議
  - 6月12日（日）第2回研究会議
  - 7月18日（月）第3回研究会議
  - 9月24日（土）第4回研究会議
  - 12月29日（木）第5回研究会議
  - 1月21日（土）第6回研究会議
  - 2月11日（土）第7回研究会議・ガイドブック編集会議
  - 3月18日（土）第8回研究会議・ガイドブック編集会議
  - 5月1日（日）信州みよりだより（第4号、2,400部会員・事業所）
  - 7月1日（金）信州みよりだより（第5号、2,400部会員・事業所）
  - 9月1日（木）信州みよりだより（第6号、2,400部会員・事業所）
  - 11月1日（火）信州みよりだより（第7号、2,400部会員・事業所）
  - 1月1日（日）信州みよりだより（第8号、2,400部会員・事業所）
  - 3月1日（水）信州みよりだより（第9号、2,400部会員・事業所）
  - 12月4日（日）長野県まちづくり・ボランティアフォーラム2022 分科会6  
プロジェクト長：コーディネーター兼発表者として参加

② 社会福祉士養成検討プロジェクト（7人）

- 5月18日（水）プロジェクト会議
- 7月 6日（水）プロジェクト会議
- 9月 7日（水）プロジェクト会議
- 10月 6日（木）プロジェクト会議
- 12月 7日（水）プロジェクト会議
- 3月 8日（水）プロジェクト会議

③ 中期ビジョン推進検証プロジェクト（8人）

- 9月27日（火）第6回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議
- 10月25日（火）第7回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議
- 11月22日（火）第8回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議
- 1月17日（火）第9回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議
- 2月21日（火）第10回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議
- 3月28日（火）第11回中期ビジョン推進検証プロジェクト会議

④ 組織・財政基盤強化推進プロジェクト（7人）

- 4月12日（火）プロジェクト会議
- 4月18日（月）プロジェクト会議
- 5月23日（月）プロジェクト会議
- 9月12日（月）プロジェクト会議
- 11月 2日（水）ブランディング事前打ち合わせ
- 11月 8日（火）第1回ブランディング
- 11月16日（水）第2回ブランディング
- 11月30日（水）第3回ブランディング
- 12月 8日（木）第4回ブランディング
- 12月14日（水）第5回ブランディング
- 2月16日（木）HP作成打ち合わせ

⑤ ICT推進プロジェクト（9人）

- 6月 9日（木）プロジェクト会議
- 7月 4日（月）プロジェクト会議
- 1月 4日（水）プロジェクト会議
- 2月20日（月）プロジェクト会議
- 3月25日（土）プロジェクト会議

⑥ 設立30周年記念冊子編集等プロジェクト（11人）

- 4月 7日（木）30周年記念セミナー 鼎談者打ち合わせ
- 4月13日（水）第2回30周年記念冊子編集等PT
- 5月 1日（日）30周年記念冊子編集等PT 正副リーダー打ち合わせ
- 5月11日（水）第3回30周年記念冊子編集等PT
- 6月 8日（水）第4回30周年記念冊子編集等PT（拡大打ち合わせ）
- 6月13日（月）30周年記念セミナー 鼎談者打ち合わせ
- 7月13日（水）第5回30周年記念冊子編集等PT
- 8月17日（水）30周年記念冊子編集等PT 正副リーダー打ち合わせ
- 8月24日（水）第6回30周年記念冊子編集等PT
- 10月 5日（水）第7回30周年記念冊子編集等PT
- 11月 4日（金）第8回30周年記念冊子編集等PT
- 11月 8日（火）30周年記念誌 校正確認作業
- 12月19日（火）30周年記念冊子編集等PT 正副リーダー打ち合わせ

## 2 地区活動

- 6月23日（木）東北中南信地区三役合同会議

### (1) 東信地区

#### ① セミナー・学習会等

- 8月18日（木）福祉活動委員会（地域福祉部会）・東北中信地区合同学習会
- 1月26日（木）福祉活動委員会（高齢者・障がい者部会）・東北中信地区合同学習会
- 2月18日（土）東北信地区合同セミナー

#### ② 役員会

- 5月23日（月）三役会
- 6月10日（月）役員会
- 10月26日（水）三役会
- 11月29日（火）東北信地区合同セミナー打ち合わせ会議
- 12月23日（金）役員会

#### ③ 地区総会

- 2月18日（土）会員数：319人 出席者（委任状含む）167人

### (2) 北信地区

#### ① セミナー・学習会等

- 8月18日（木）福祉活動委員会（地域福祉部会）・東北中信地区合同学習会
- 1月26日（木）福祉活動委員会（高齢者・障がい者部会）・東北中信地区合同学習会
- 2月11日（土）北信地区ひよこ部会学習会
- 2月18日（土）東北信地区合同セミナー

#### ② 役員会

- 5月17日（火）三役会
- 5月27日（金）役員会
- 9月29日（木）三役会
- 11月29日（火）東北信地区合同セミナー打ち合わせ会議
- 12月 2日（金）三役会
- 1月20日（金）役員会
- 1月20日（金）三役会

#### ③ 地区総会

- 2月18日（土）会員数：309人 出席者（委任状含む）162人

### (3) 中信地区

#### ① セミナー・学習会等

- 4月21日（木）中信地区学習会・交流会
- 5月25日（水）福祉活動委員会・中信地区合同研修会
- 8月18日（木）福祉活動委員会（地域福祉部会）・東北中信地区合同学習会
- 12月 3日（土）中信地区対面学習会・交流会
- 1月26日（木）福祉活動委員会（高齢者・障がい者部会）・東北中信地区合同学習会
- 2月18日（土）中信地区セミナー

#### ② 役員会

- 9月 8日（木）大北ブロック会
- 10月 1日（土）三役会
- 11月 5日（土）三役会
- 12月 3日（土）役員会
- 2月12日（日）中信地区総会とセミナー打ち合わせ

③ 地区総会

- 2月18日（土）会員数：301人 出席者163人（委任状含む）

(4) 南信地区

① セミナー・学習会等

- 7月20日（水）諏訪ブロック担当学習会
- 9月15日（木）南信州ブロック担当学習会
- 10月19日（水）上伊那ブロック担当学習会
- 11月30日（水）南信地区オンライン交流会
- 12月20日（火）諏訪ブロック担当学習会
- 2月18日（土）南信地区セミナー（南信州ブロック担当）

② 役員会

- 9月10日（土）南信地区役員会
- 2月5日（日）南信地区役員会

③ 地区総会

- 2月18日（土）会員数：288人 出席者161人（委任状含む）

3 日本社会福祉士会／関東甲信越ブロック会議等への派遣・出席

- 5月7日（土）第二期成年後見制度利用促進基本計画説明会（北原委員長、鳥羽副委員長、宮入副委員長）
- 5月15日（日）第1回 全国生涯研修委員会議（伊藤委員長 矢澤副委員長 三村事務局長）
- 5月29日（日）高齢者・障害者虐待対応に関する事業説明会（勝又委員長 荒井副委員長 南澤副委員長 金箱副委員長 渋沢委員 有賀委員 宮本委員）
- 6月18日（日）日士会通常総会・関ブロ連絡協議会（上條会長）
- 7月6日（水）マクロソーシャルワーク研修説明会（長戸副会長 矢澤副委員長）
- 9月3日（土）都道府県士会会長会議（上條会長）
- 9月24日（土）～9月25日（日） 全国生涯研修委員会議（吉澤副会長 長戸副会長 伊藤委員長 藤岡副委員長）
- 10月29日（土）都道府県ばあとなあ連絡協議会（北原委員長）
- 11月14日（月）ばあとなあ 日士会定期報告IT化説明会（北原委員長 宮入副委員長 大澤副委員長 佐藤事務局長）
- 11月18日（金）ばあとなあ 日士会定期報告IT化説明会（上條会長 小林副委員長）
- 11月19日（土）ばあとなあ 日士会定期報告IT化説明会（鳥羽副委員長 長谷川部会長 小池部会長 本藤部会長）
- 2月25日（土）ばあとなあ関東甲信越ブロック連絡会（北原委員長）
- 3月12日（日）都道府県社会福祉士会 災害担当者会議（山崎委員長）

## IX その他

1 正会員の状況

正会員：1180人（2023年3月31日現在）

入会率：25.28%（全国的には高い方から8番目）の位置です

入会者：43人 転入者：5人 退会者：47人 転出者：6人 実質減：5人

2 会員名簿の作成配布

- 広報誌9月1日付けに同封 会員：1213人